



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 6564

レジガードWP-NS 低温用

1. 一般名 無溶剤形エポキシ樹脂塗料
 2. 規格 社内規格
 3. 特徴 1) 飲料水用コンクリート槽内面に使用可能である。
 2) 日本水道協会 (JWWA K 143:2017) の品質規格に適合している。

4. 塗料性状

項目		内容		
容姿		2液性		
荷姿		10 kgセット (主剤 : 8 kg、硬化剤 : 2 kg)		
色相		ブルー、ライトブルー		
光沢		つや有り		
密度 (23°C)	塗料	1.35		
	揮発分	—		
粘度 (23°C)		3,000mPa·s		
加熱残分		96%		
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C
	半硬化	34 時間	16 時間	12 時間
引火点		SDS参照		
発火点		SDS参照		
爆発限界 (下限~上限)		SDS参照		

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

9. 物 性

項目		内容		
下地処理		—		
調合法		主剤 : 80 部、硬化剤 : 20 部 (重量比)		
可使時間	5°C	10°C	20°C	
	90 分	45 分	15 分	
洗浄シンナー		レジガードシンナーB		
塗 装 法	塗装方法	刷毛塗り、ローラー塗り		
	希釈率	—		
	理論使用量	0.20 kg/m ²		
	標準膜厚	120 μm		
	ウェット管理膜厚	125 μm		
塗 装 間 隔	温度	5°C	10°C	20°C
	最小	34 時間	16 時間	12 時間
	最大	7 日		

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、動力攪拌機を用い十分に攪拌して均一な塗料状態にする。攪拌時間の目安は2分間とする。
- シンナーでの希釈はしない。
- 主剤と硬化剤を混合した後は可使時間以内に使い切り、可使時間を超過したものは使用しない。
- 規定時間以内で塗り重ねを終了する。尚、規定時間以上経過した場合は、塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、シンナーを含ませたウエスで拭いて清掃してから施工する。
- 塗装終了後の使用器具は直ちにレジガードシンナーBで十分に洗浄する。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第3石油類	第4類第3石油類
有機溶剤区分	—	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意【警告】

- (1) 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。